

# 2009年度委員会事業計画

## 総務・情報委員会

### 1. メンバー構成

委員長 小栗久美子 副委員長 谷口 武昭  
 委員 蘭 善六 大脇 恵一 河地 勝彦 斎木 克之 名里 貴志  
 藤垣 伊織 水野 克久 三宅 賢治 山本修一郎 吉田 浩介

### 2. 委員会基本方針

戦後の復興期に私達の先輩は青年会議所を設立し、行政では手の届かないまちづくりを担ってきました。しかし、近年では様々な奉仕団体が形成され各所で活動している中、我々の組織のあり方を見直していく時代となりました。

多治見青年会議所が今後も魅力ある運動を展開し、今まで以上に公益性の高い団体として地域から必要とされる為に、総務・情報委員会は組織のサポートをすると共に、公益法人制度改革に伴い、公益法人格取得に向けた活動をしてまいります。

我々は様々な手法を通して、各委員会の運動を取りまとめ情報を共有することでメンバーの連帯意識の高揚を図り、また市民の皆様が我々の運動に興味を持っていただく為に、多治見青年会議所の魅力を感じ理解して頂ける情報発信をしてまいります。

### 3. 委員会活動内容

- |                     |                             |
|---------------------|-----------------------------|
| ① 総会開催に関する事項        | ⑨ 広報メディアによる情報の発信            |
| ② 定時総会式典の実施         | ⑩ 事業活動の記録・整理・保存             |
| ③ 担当例会（1月・6月・8月）の実施 | ⑪ 岐阜ブロック協議会公益社団法人取得推進会議との連携 |
| ④ 公益法人格取得に関する事項     | ⑫ 誇れるふるさとプロジェクト委員会に対する協力    |
| ⑤ 基本資料の作成           | ⑬ 会員拡大に関する事項                |
| ⑥ 定款・諸規定の検討及び理解の促進  | ⑭ その他                       |
| ⑦ 総会・例会出席率向上の促進     |                             |
| ⑧ J Cニュースの発刊        |                             |

### 4. 年間スケジュール

月別	事業内容	月別	事業内容
1	定時総会・定時総会式典・担当例会 基本資料の作成 J Cニュースの発刊（年間を通じて） 広報メディアによる情報の発信（年間を通じて）	7	
		8	担当例会
		9	
		10	
2～5		11	
6	担当例会	12	表彰・反則金の実施

### 5. 予算

項目	予算額
定時総会式典の実施	296,000 円
担当例会（6月）	80,000
担当例会（8月）（本会計より）	40,000
担当例会（8月）（会員親睦特別会計より）	319,000
基本資料作成費	218,400
J Cニュース印刷費	302,400
ホームページ運営費	6,800
事業記録費	5,859
記念品代	64,260
合計	1,332,719

# 2009年度委員会事業計画

## 青年経済人育成委員会

### 1. メンバー構成

委員長 小川 祐貴子                      副委員長 古橋 将一  
委員 安藤 基臣    加藤 賢司    加藤 忠則    加藤 真央    鈴木 聖典  
         中川 晃志    中島 浩雅    堀江 宣之    前田 直樹    松田 純

### 2. 委員会基本方針

最近よく目にする企業の不祥事。偽装問題、金儲け主義、隠蔽体質など、自己の利益を追求するあまり、公の人としての精神が薄れてしまっていることに原因があると考えます。青年経済人である我々は、地域と共に歩んでいくために、地域経済の担い手として地域から信頼される人材にならなければなりません。

青年経済人育成委員会では、公の人としての精神を持ち続けるために、公の人としての責任を自覚し、商道徳を学ぶことで、自他を尊重する心の大切さを認識し、広い視野を持って客観的に物事を見て考える力を養います。そして、地域と共に歩んでいくために、公の人としての精神をゆるぎないものとし行動できる人材を育てていきます。

そうすることで、社会に認められることはもとより、求められる青年経済人となり、地域から信頼される企業につながっていくと考えます。

### 3. 委員会活動内容

- ① 担当例会（2月・7月・11月）                      ⑨ その他
- ② 3分間スピーチの実施
- ③ 多治見JCアカデミー I、II、IIIの実施
- ④ 第36回JC青年の船「とうかい号」に関する事項
- ⑤ 岐阜ブロック協議会とうかい号運営委員会との連携
- ⑥ 岐阜ブロック協議会アカデミー委員会との連携
- ⑦ 誇れるふるさとプロジェクト委員会に対する協力
- ⑧ 会員拡大に関する事項

### 4. 年間スケジュール

月別	事業内容	月別	事業内容
1	3分間スピーチの実施（年間を通して）	7	担当例会 とうかい号報告会
2	担当例会	8	
3	とうかい号LOMオリエンテーション	9	
4	多治見JCアカデミーI	10	
5	とうかい号LOM壮行会 多治見JCアカデミーII	11	担当例会
6	多治見JCアカデミーIII	12	

### 5. 予算

項目	予算額
担当例会（2月・7月・11月）	240,000円
とうかい号関係費	55,000
合計	295,000

# 2009年度委員会事業計画

## 地域の活力推進委員会

### 1. メンバー構成

委員長 長江賢太郎 副委員長 小池 孝治  
 委員 安藤 太郎 大嶋 幸生 荻原 正喜 加藤 誠 加藤 義昭  
 坂崎 茂之 高木 貴行 水野 効治 水野 雅文 三輪 尊正

### 2. 委員会基本方針

近年、市民が政治や行政に対し関心が低くなっていると言われていています。自分さえ良ければいいという利己主義な人が増え、政治や行政に自ら関わりを持たないからだと考えます。この国や地域のあり方は市民が決める権利を持っていますが、それは同時に責任を負うことでもあります。自分に都合の良い考え方ではこの国や地域をより良くする為の責任を果たすことは出来ません。まず市民一人ひとりが主権者としての責任を自覚することで、政治や行政をより身近な事として感じれば、関心は高まると考えます。

我々は市民と共に政治や行政への参加意義を理解し、政治や行政を身近に感じられる活動を行うことで、政治や行政への参画意識を育て参ります。自らまちの為に考え行動出来る自立した市民が一人でも多くなる事が地域の活力を生み、自立した地域に繋がると考えます。

そして、会員拡大においては我々の運動を理解して頂ける仲間を一人でも多く増やすことにより、運動の輪をより大きく広げます。

### 3. 委員会活動内容

- ① 担当例会（3月・9月）の実施
- ② 特別例会（3月）の実施
- ③ 市民参画事業Ⅰ、Ⅱの実施
- ④ 市民参画意識高揚事業の実施
- ⑤ 会員拡大の実施及び調査研究
- ⑥ 会員拡大広報の作成
- ⑦ 岐阜ブロック協議会組織連携推進委員会との連携
- ⑧ 岐阜ブロック協議会岐阜力向上委員会との連携
- ⑨ 関係官庁・諸団体との連携
- ⑩ 誇れるふるさとプロジェクト委員会に対する協力
- ⑪ その他

### 4. 年間スケジュール

月別	事業内容	月別	事業内容
1	会員拡大（年間を通じて）	7	市民参画事業Ⅱ 新入会員予定者オリエンテーション
2		8	
3	担当例会 特別例会（5JC合同例会）	9	担当例会 新入会員予定者オリエンテーション
4		10	
5	新入会員予定者オリエンテーション	11	市民参画意識高揚事業
6	市民参画事業Ⅰ	12	

### 5. 予算

項目	予算額
会員拡大広報の作成費	100,000円
担当例会（3月・9月）	160,000
特別例会（3月）	80,000
市民参画事業Ⅰ	80,000
市民参画事業Ⅱ	100,000

# 2009年度委員会事業計画

## 交 流 推 進 委 員 会

### 1. メンバー構成

委員長	小池 高寛	副委員長	磯村 雅美		
委員	浅田 康裕	市原 秀明	伊藤 洋二	大前 貴裕	小川 竜一
	奥村 祥夫	鍵谷 友宏	酒井 想史	林 良隆	平沼 憲弘
	若尾 淳一				

### 2. 委員会基本方針

我々は、「明るい豊かな社会の実現」を目指すために「修練・奉仕・友情」の三信条を掲げて、日々地域に対し運動を行なっています。三信条を絡み合わせ効果的な運動にするためにも、お互いの友情を育むことは必要であると考えます。

多治見青年会議所の運動をより推進させるために、メンバーとは同じ場所と時間を共有することで、相手の性格を知り、尊敬や共感もてるような関係を作り、そして理解し認め合うことで、心と心のふれあう仲間作りを推進していきます。

済州南元JCと他LOMとは、広く出会い個と個の繋がりが広がる交流をし、一人でも多くの友人が作れるように推進します。我々の先輩であるOBとは敬意を持って、現状の我々を知って頂き、助言や協力して頂くためにも、個と個の繋がりが広がる交流を図ります。

### 3. 委員会活動内容

- |                          |                          |
|--------------------------|--------------------------|
| ① 定時総会懇親会の実施             | ⑨ 誇れるふるさとプロジェクト委員会に対する協力 |
| ② 担当例会（5月・12月）の実施        | ⑩ 会員拡大に関する事項             |
| ③ 卒業式及び卒業生を送る会の実施        | ⑪ その他                    |
| ④ 済州南元JCとの交流             |                          |
| ⑤ 4JCゴルフ・サッカー大会への参加      |                          |
| ⑥ OB・現役親睦事業Ⅰ・Ⅱの実施        |                          |
| ⑦ 岐阜ブロック協議会会員大会実行委員会との連携 |                          |
| ⑧ 趣味の部会との連携              |                          |

### 4. 年間スケジュール

月別	事業内容	月別	事業内容
1	定時総会懇親会 済州南元JCとの交流（年間を通じて）	7	
2		8	
3	4JCゴルフ・サッカー大会	9	OB・現役親睦事業Ⅱ
4	OB・現役親睦事業Ⅰ	10	
5	担当例会	11	
6		12	担当例会・ 卒業式及び卒業生を送る会

### 5. 予算

項目	予算額
定時総会懇親会（本会計より）	170,000円
定時総会懇親会（会員親睦特別会計より）	231,000
担当例会（5月）	80,000
済州南元JC交流費	400,000
卒業式	420,000
卒業生を送る会（会員親睦特別会計より）	797,500
合計	2,098,500

# 2009年度委員会事業計画

## 誇れるふるさとプロジェクト委員

### 1. メンバー構成

委員長	大村 浩司	副委員長	亀田 大介	堀江 佳紀
委員	安藤 太郎	市原 秀明	伊藤 洋二	小川 祐貴子
	河地 勝彦	坂崎 茂之	名里 貴志	前田 直樹

### 2. 委員会基本方針

「あなたは多治見に誇りを持っていますか？」この素朴な問いにどれだけの人が「YES」と即答できるのでしょうか？まちに対する誇りは、先祖や地域の良いところを学ぶことで育つと考えます。どんなに物質的に豊かになっても私たちの心の拠り所となるふるさとへの愛着なくしては、明るい豊かなまちにはなりません。

誇れるふるさとプロジェクト委員会では、多治見の伝統や文化、歴史を紐解き、良いところを学び、伝える活動を行っています。文化や歴史が祖先から受け継がれてきたことに気づき、先人や自然への尊敬や感謝の気持ちを持つこと、また子どもたちが生んでくれた親への感謝のこころを持つことに繋げていきます。

「このまちに生まれて本当に良かった。」と喜びや満足を感じる郷土愛を育み、心の拠り所として多治見を誇れる運動を推進していきます。

### 3. 委員会活動内容

- ① 担当例会の実施（4月・10月）
- ② 誇れるふるさと体感事業の実施
- ③ みんなでてりゃあ夏まつり協賛事業の実施
- ④ 青少年の健全育成事業の実施
- ⑤ 花火大会実行委員会との連携
- ⑥ 関係官庁・諸団体との連携
- ⑦ 誇れるふるさとに関する調査・研究
- ⑧ 会員拡大に関する事項
- ⑨ その他

### 4. 年間スケジュール

月別	事業内容	月別	事業内容
1	たじみ夏まつり実行委員会・花火大会実行委員会との連携・誇れるふるさとに関する調査・研究（年間を通じて）	7	みんなでてりゃあ夏祭り協賛事業の実施
2		8	青少年の健全育成事業
3		9	
4	担当例会 陶器まつりへの参加	10	担当例会
5		11	
6		12	

### 5. 予算

項目	予算額
担当例会の実施（4月・10月）	160,000 円
陶器まつりへの参加	100,000
協賛事業	150,000
青少年の健全育成事業	200,000